

USB オーディオドライバー インストールマニュアル (Mac 用)

目次

ドライバーソフトウェアのインストール.....	1 ページ
ドライバーソフトウェアのアンインストール.....	4 ページ
困ったとき.....	5 ページ

動作確認 OS および再生ソフトウェアは、各製品のドライバーソフトウェアダウンロードページを確認してください。

- この機能を使って PCM を再生する場合、ドライバーソフトウェアをコンピューターにインストールする必要はありません。ただし、この機能を使って DSD 音源をネイティブ (DoP) 再生するには、専用のドライバーソフトウェアをコンピューターにインストールする必要があります。
- DSD 音源を再生するには、お使いのコンピューターに AudirvanaPlus (有料) がインストールされている必要があります。
- この取扱説明書に記載されている画面のイラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。

Apple、Macintosh、Mac、Mac OS、OS Xは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

ドライバーソフトウェアのインストール

ドライバー名およびデバイス名を「Pioneer xxxxxx」と表記しています。xxxxxx はお使いの製品ごとに異なり、製品型番等が入ります。

① ドライバーソフトウェアをダウンロードする。

ソフトウェアダウンロードページよりドライバーソフトウェアをダウンロードします。

- ドライバーソフトウェアは、ダウンロードする際にお客様が指定したフォルダー内に保存されます。
- ご使用のブラウザによっては、ドライバーソフトウェアをダウンロードする際に保存先指定のウィンドウが表示されないことがあります。このときはブラウザに設定されたフォルダー内に保存されます。
- ドライバーソフトウェアは ZIP 形式の圧縮ファイルでダウンロードされます。

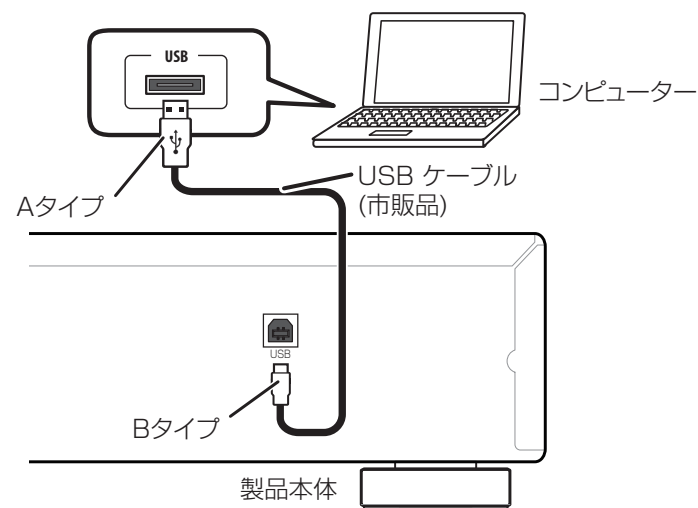
圧縮ファイル名：Pioneer_xxxxxx.zip

② ダウンロードした圧縮ファイルを解凍する。

ダウンロードした圧縮ファイル (ドライバーソフトウェア) をダブルクリックなどして、ご使用のコンピューターの任意の場所に解凍します。

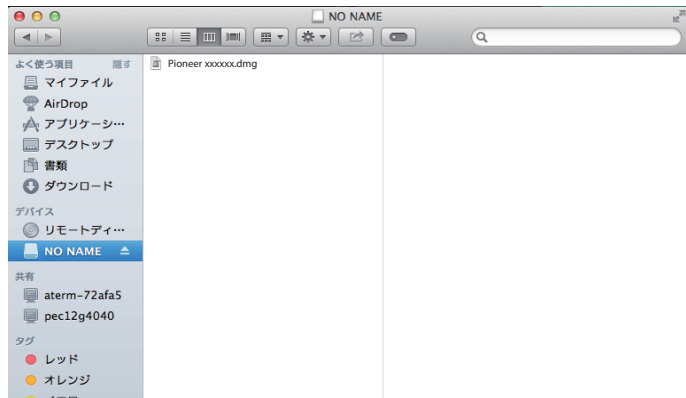
③ 製品本体の USB-B 端子とコンピューターを USB ケーブルで接続して、電源を入れる。

接続については、本体の取扱説明書をご確認ください。



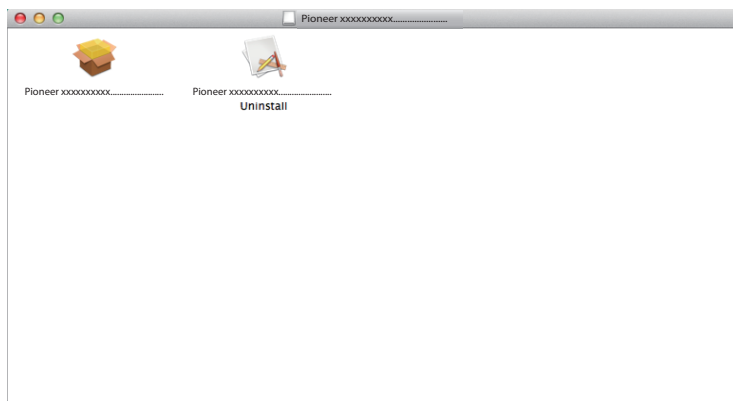
※ この取扱説明書では、コンピューターと接続する製品本体の端子を「USB-B 端子」と表記しています。実際の端子の名称や位置は製品ごとに異なります。

- ④ 本体の入力を USB-B 端子に対応する入力に切り換える。
- ⑤ 解凍したフォルダー内にある "Pioneer xxxxxx.dmg" をダブルクリックする。



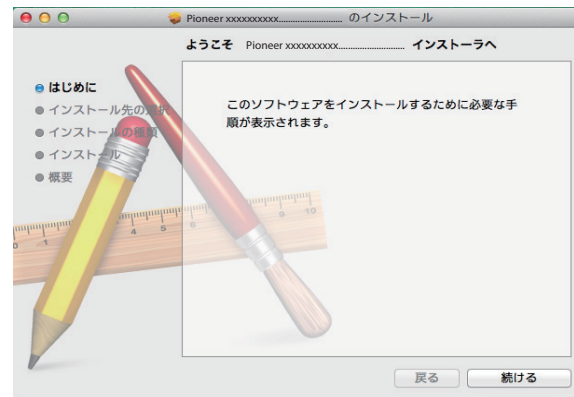
インストーラーファイルとアンインストーラーファイルが現れます。

- ⑥ "Pioneer xxxxxx" をダブルクリックする。



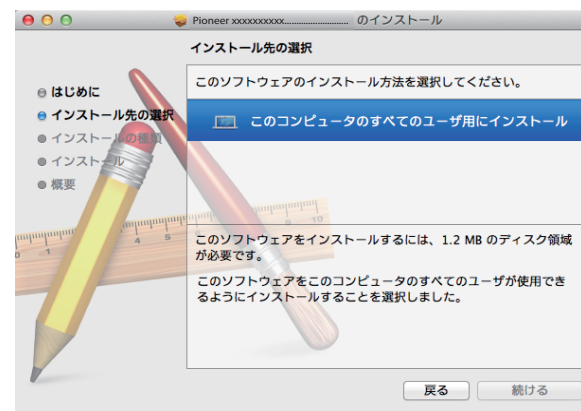
インストーラーが起動します。

- ⑦ 【続ける】 をクリックする。



「インストール先の選択」画面が表示されます。

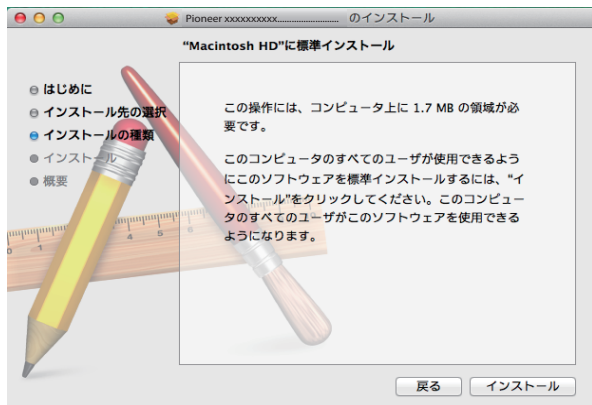
- ⑧ 【このコンピュータのすべてのユーザ用にインストール】 をクリックしてから【続ける】 をクリックする。



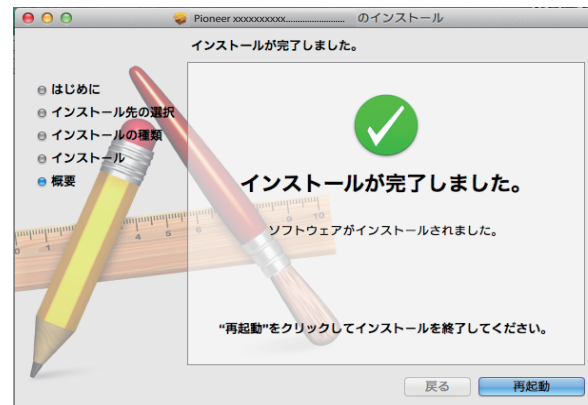
「インストールの種類」画面が表示されます。

手順続く

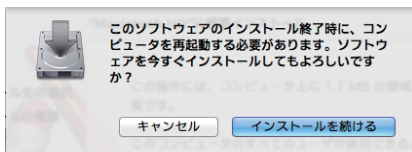
⑨ 【インストール】 をクリックする。



⑩ 【再起動】 をクリックする。



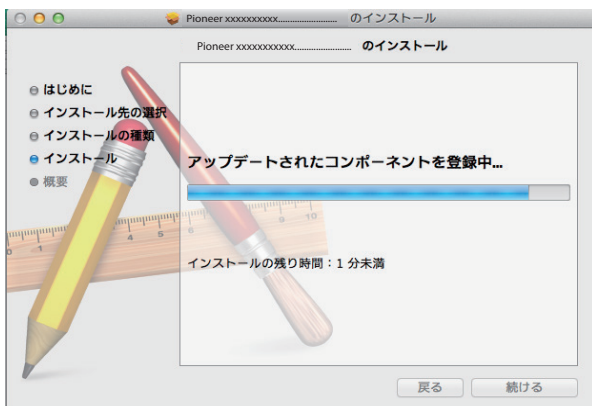
⑪ 【インストールを続ける】 をクリックする。



ドライバーソフトウェアのインストールを終了します。

手順終わり

下記の画面表示になります。手順⑪の画面になるまでしばらくお待ちください。



■ ドライバーソフトウェアのアンインストール

インストールしたドライバーソフトウェアをアンインストール（削除）するときは、コンピューター側で以下の操作を行います。

ドライバー名およびデバイス名を「Pioneer xxxxxx」と表記しています。xxxxxx はお使いの製品ごとに異なり、製品型番等が入ります。

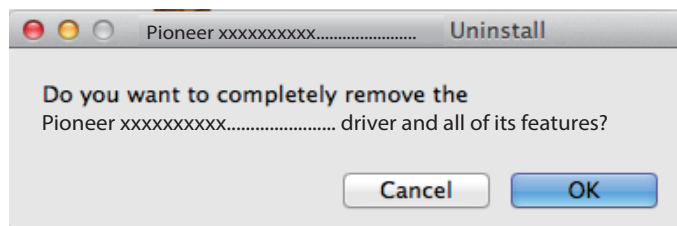
① "Pioneer xxxxxx Uninstall" をダブルクリックする。

アンインストールのダイアログが表示されます。

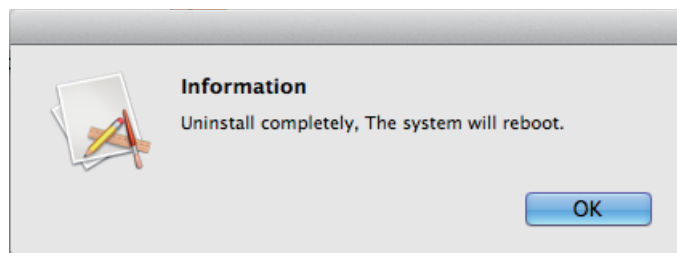
 メモ

- "Pioneer xxxxxx Uninstall" ファイルは "Pioneer xxxxxx.dmg" をダブルクリックすると現れます。(2ページ参照)

② 【OK】 をクリックして、アンインストールを実行する。



③ 【OK】 をクリックして、アンインストールを完了する。



ドライバーソフトウェアのアンインストール（削除）を終了します。

手順終わり

困ったとき

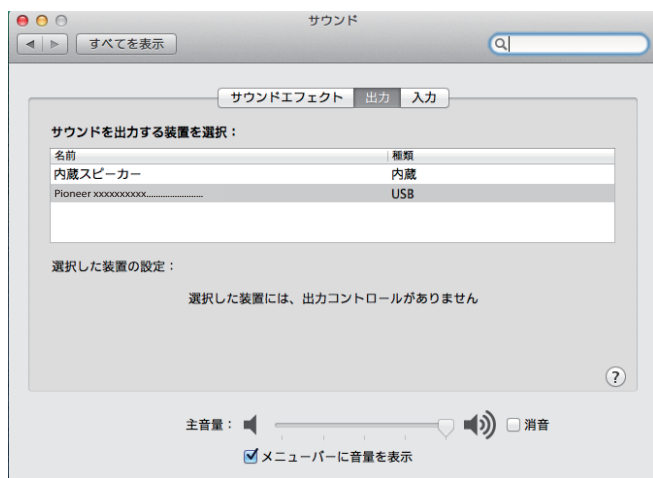
ドライバー名およびデバイス名を「Pioneer xxxxxx」と表記しています。xxxxxx はお使いの製品ごとに異なり、製品型番等が入ります。

1. 音が出ないとき

USB-B 端子搭載製品の電源がオフのときや、USB-B 端子に対応する入力になっていないときは、コンピューター側の再生ソフトを起動しないでください。USB-B 端子に対応する入力に切り換えたあとにコンピューターの再生ソフトを起動してください。

USB-B 端子に対応する入力名は、本体の取扱説明書をご確認ください。

- ① 【システム環境設定】⇒【サウンド】をクリックする。
- ② 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer xxxxxx」を選択する。



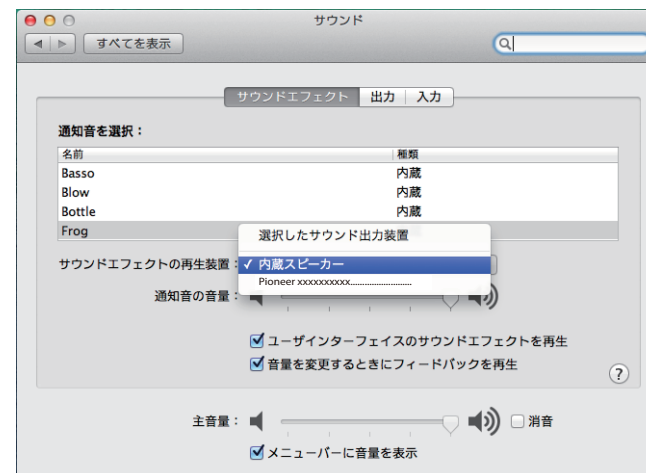
上記の表示がないときは、USB-B 端子搭載製品の入力が USB-B 端子に対応する入力になっていることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度オフにしてからオンにし直すと再認識されます。

手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したいとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声が出力されないようになります。

- ① 【システム環境設定】をクリックし、【サウンド】を開く。
- ② 【サウンドエフェクト】を選択し、「サウンドエフェクトの再生装置」で「内蔵スピーカー」にチェックする。



- ③ 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer xxxxxx」にチェックする。

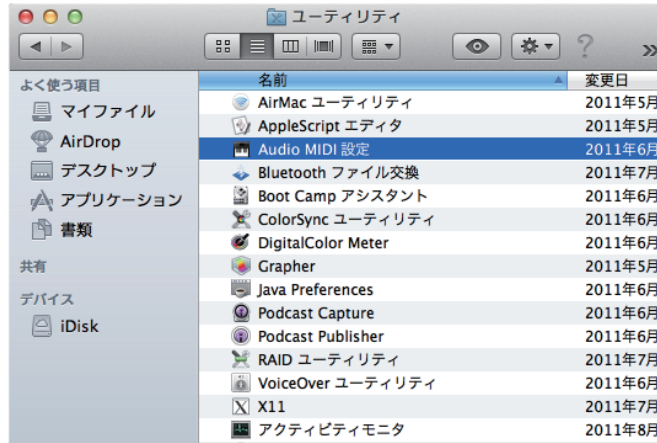
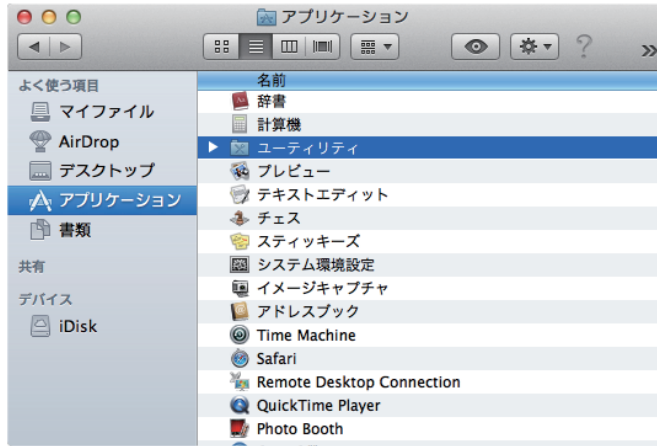


手順終わり

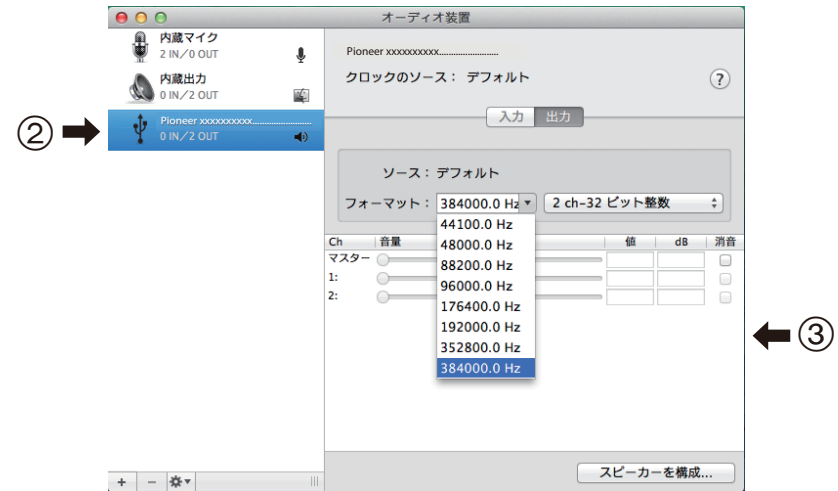
3. コンピューターから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数を合わせることで、周波数変換を行わずに転送することができます。

- ① 【Finder】⇒【アプリケーション】⇒【ユーティリティ】の中から【Audio MIDI 設定】をクリックする。



- ② 「Pioneer xxxxxx」を選択する。
- ③ オーディオファイルに合わせて、ビットレート / サンプリング周波数を選択する。



手順終わり